

(三面から続く)

避難せざるを得ない地域もあり、隣接している県有施設には広域避難場所指定されているものもあります。そういった県有施設に関して「防災マップ」に掲載されれば、地域の方々は避難しやすいと考えますが、掲載されるご予定はないのか伺います。避難場所の確保といった観点からも公園などの少ない東部地域の公園・広場の確保を今後、積極的に進めていただきたいと思っています。

市長 地域防災計画の資料編に各避難所の収容人員が示されており、防災マップを見直して広域避難所等を市民に周知する予定でおりますので最寄りの避難所に避難していただくだけで済みます。

### 米軍再編は基地強化

中澤議員 (日本共産党)

市長の政治姿勢について キャンプ座間にかかわる中間報告は、地元の意向も尊重されず、基地の負担軽減もなく、強化一方である上に、事前の話もなかった。市長は、これをどう思うか伺います。

中間報告では、キャンプ座間の在日米陸軍司令部の能力が、展開可能で統合任務を持つ戦術司令部として、戦争の最前線に移動し、陸軍以外の米軍部隊や他国の軍隊をも束ね、実際の軍事作戦を指揮する戦術司令部UJEXを配置するとしているが、その役割と機能について市長はどのような認識か伺います。

政府は、キャンプ座間での米軍再編に伴う人員は、三百人程度と矮小化しているが、実際はどうか伺います。陸上自衛隊の中央即応集団

ただければと考えています。市内自主防災組織は百十七組織あり一時避難所を指定しているのは四十六組織でございます。現在、検討中の防災マップに隣接している県有施設に関して表示をする方向で考えております。公園は出来る限り買い求めていきたいと考えております。

吉田議員 (自民党明政会) 市長の政治姿勢について 小学生が下校途中に誘拐、殺害される事件が全国各地で発生しております。近々だけでも奈良市の一年生から始まり、広島市、今市市と幼い命が奪われております。また、諏訪市では小学校五年生が行方不明。そして、一

### 低学年少人数の早期実現を

小野議員 (公明党)

司令官が、新たに設けられようとしているが、市長はこれをどう受け止めるか伺います。

市長 十一月に来庁した額賀防衛庁長官の話では、これまでは非常に説明不足であったが、今後は誠心誠意話し合いを行い意思の疎通を図らせていただきたいと思います。具体的な内容のある話ではありませんが、UJEXは作戦司令部で、今の後方支援部隊とは違い、基地は相当機能強化がされると思われます。人員の関係は、国から明確な形で説明はありません。新設される自衛隊の中央即応集団司令部は、埼玉県の朝霞駐屯地に予定されておりましたがキャンプ座間に来るとい

うことです。これは、米陸軍と自衛隊との一体的な機能強化になり、基地の強化・恒久化になると思われま

昨日の十二月十日、同志社大学四回生が宇治市の塾で女児を刺殺しました。日本の国はどうなっているのか。子を持つ親、孫のいる祖父、祖母、日本中が嘆いております。凶悪な事件が相次いだことにより、子供の命と安全を守ろうと、毎度の点検、見回り隊の編成など試行錯誤していますが、いまだ解決していません。私はかつて、防犯、防災対策として家の中から時報と同時に外を見る運動を提唱いたしました。さらに一つ加えて子供を守るために、時報に関係なく常時子

### 幼い命を守るために

供を中心に目を配る。愛の目で見る。全市民個々一人一人の運動として協力を求め、子供を守ることを市民皆様にお願いをさせていただきたく提唱してまいります。

教育問題について 二〇〇四年度、県内公立小学校では、学級崩壊が七十七校、九十二学級に上り、そのうち三五%に当たる三十二学級で崩壊状態が半年以上も続いていたことが県教育委員会の調査で確認されました。学校現場からも、実態は調査結果よりはるかに多く、対応が後手になっていくとの声も上がっています。非常勤講師の迅速な加配が最も有効であるとされているにもかかわらず人材確保が難しく、団塊世代の大量退職に伴い非常勤だった人材を正規採用したことなども要因とされています。

また、子ども達の学習、授業終了後の打ち合わせ、保護者との対応など煩雑な業務が山積している中、教職員のメンタルヘルスが大きな課題とな

### 議会日誌

11・1	議会運営委員会 代表者会議	14	建設水道常任委員会 須賀市
10	第一回臨時議会本会議	15	建設水道常任委員会 員行政視察来庁
9	第一回臨時議会本会議	16	建設水道常任委員会 員行政視察来庁
8	第四回定例会本会議	17	建設水道常任委員会 員行政視察来庁
7	第四回定例会本会議	18	建設水道常任委員会 員行政視察来庁
6	第四回定例会本会議	19	建設水道常任委員会 員行政視察来庁
5	第四回定例会本会議	20	建設水道常任委員会 員行政視察来庁
4	第四回定例会本会議	21	建設水道常任委員会 員行政視察来庁
3	第四回定例会本会議	22	建設水道常任委員会 員行政視察来庁
2	第四回定例会本会議	23	建設水道常任委員会 員行政視察来庁
1	第四回定例会本会議	24	建設水道常任委員会 員行政視察来庁
12	第四回定例会本会議	25	建設水道常任委員会 員行政視察来庁

### 本会議の概要

十二月一日、開会、会期決定、会議録署名議員指名、議案上程、委員会審査報告、質疑・討論・採決、議案上程、提案説明・質疑・委員会付託、省略・討論・採決、議案上程、提案説明

十二月二日、議案上程、総括質疑・委員会付託、請願・陳情上程・委員会付託

十二月八日、九日、一般質問

十二月十二日、一般質問、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託、追加議案上程・提案説明・質疑・委員会付託・討論(省略)

十二月二十二日、議案上程

### 請願・陳情の結果

十二月定例会各常任委員会で審議しました請願及び陳情は次のとおり決まりました。

◎ 採 択  
 陳情第23号 障害者自立支援法の施行に関する国への意見書提出についての陳情

◎ 不 採 択  
 陳情第21号 座間市シルバ1人材センターの最高意思決定機関である「総会」は、民主主義社会に相応し単に事務局案を「賛成!賛成!」で一般会員はもの言えない雰囲気は排し、就労は事務局のさじ加減の不透明さを改善するよう指導を求める陳情

◎ 継続審査  
 請願第3号 「いっぺい窪」保全についての請願

### 請願・陳情の提出について

請願・陳情はいつでも受け付けていますが、三月、六月、九月、十二月の年4回開催される定例会にて審議されます。

なお、定例会ごとの締め切り日については、議会事務局にお問い合わせください。

